



つながろう！はね馬キャンプ

実施期間：令和8年1月24日(土)～25日(日)



目的・趣旨

国立妙高青少年自然の家と近隣の施設が連携して自然体験活動事業を実施し、参加者が体験活動の楽しさを知り、継続して体験活動に取り組むきっかけとなる「思い出に残る体験活動」の機会とする。なお、本事業は「自主企画事業支援プロジェクト」の取組みとしても実施することとし、国立妙高青少年自然の家で活動する法人ボランティアが企画運営を行い、ボランティア・コーディネーターが指導・助言に携わるものである。

事業概要

【参加者数】 小学生55名

【実施内容】 アイスブレイク 雪上活動 クラフト活動 等

【外部指導者】 (法人ボランティア) 企画コアメンバー8名 当日参加16名

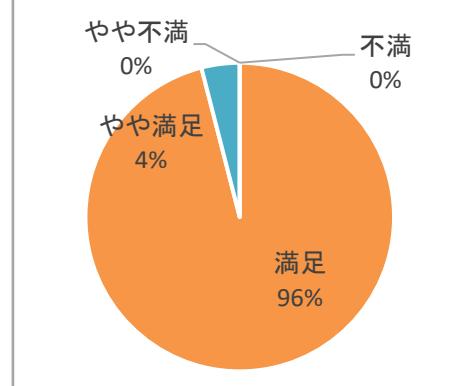
事業のポイント

- ボランティアの自主企画事業として企画から運営まですべてをボランティアが主体となって行った。
- 「雪の妙高」を参加者に楽しんでもらうために、様々な雪上活動を行った。

成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- ボランティアが企画から運営まですべてを主体的に行ったことで、ボランティアにとって貴重な学びの場となった。
- アイスブレイクでは「名前」や「好きなもの」をお題にしたレクリエーションを行ったことで参加者同士の関係が深まった。
- 夜のクラフト活動では、「星空」をモチーフにした「センサリーボトル」を作成した。夜の活動に適した落ち着いた空間を作ることができた。
- 雪上活動では「思いやり」、「協力」を目標に活動を行ったことで参加者の中で学年を越えた関わりが生まれた。
- 2日目の雪上活動では仲間と協力しアイス作りを成功させることができた。

参加者満足度



事業の様子



アイスブレイク



雪上活動①



クラフト活動



雪上活動②



皆で作ったアイス！



集合写真

詳しい様子はこちらより！

自然の家 公式動画(YouTube)
妙高ミミチャンネル



<https://youtu.be/hX-P7kagd8Y>

参加者の声

- (参加者より) アイス作りがとても楽しかったです！来年もまた来たいです。
- (ボランティアより) 子どもたちの笑顔を見てることができてよかったです。1年生から6年生までが関わることでとても良い交流が生まれたと思います。

課題

- SNSを利用して活動の様子を保護者へ伝えることができた。今後も当日の運営に生かしていきたい。
- 活動を行う前に班のルール決めを行うなど、子供たちが主体的な活動を行うことができるよう
サポートしていく必要がある。